

藤本ひろしの市議会報告

2003年10月10日 NO 2

〒 740-0018 岩国市麻里布町 1-8-27

電話・FAX 兼 22-3009

日本共産党東部地区委員会 22-2245

日本共産党市議団のホームページ

http://www5f.biglobe.ne.jp/~iwakuni/

私にとって二度目の定例議会となる九月議会が終わりました。
 まだ慣れないために時間の配分を間違っ
 違っ、十分追求できないなど失敗もあり
 ましたが、一生懸命がんばりました。
 概略ですがご覧ください。

市議会議員 藤本博司

子育て支援強化が特徴

九月市議会が終わり
 ました。

九月二日から二十四日の日程で行われ
 補正予算、水道・交通
 決算などが審議され
 ました。

約十億円の補正予算のうち約一億数千万円しか使えない。
 残りは基金に回さないといけないという
 非常に厳しい状況です。しかし、そのなかでも日本共産党などが長年にわたって
 要求してきた児童館（児童センター）が来
 年四月から開設。第三子以降の保育料無料化、所得により半額（県制度）。母子世帯の高度技術取得補助制度など一定の少子化対策が強化された議会だったと思います。

錦帯橋の架け替え完成で料金を220円から300円に値上げする事については、「料金据え置き修正案」を、議案提出権を使って提起しました。

他の議員の賛成はありませんでした。

共産党の長年の要求が実現

児童センター（館）設置

日本共産党の大西議員団長が20年前に当時唯一の女性議員として岩国市議会へ進出しました。

このとき以来日本共産党はたびたびこの児童館の問題を議会で取り上げてきました。

また新日本婦人の会、岩国母親大会などの民主団体も、署名運動を行うなど実現のために取り組んできました。

このたび、国から格安で払い下げを受けた、桂町アメニティタウンにある「サンシャイン岩国」を使って、来年度からの開設のための改装費が一千九百万円組まれました。市の

レイルームとかを

考えているとの事です。

計画では単なる児童館ではなく、センター的機能を持たせて指導員の養成や情報誌の発行。また小学校三年生程度までが、自由に遊べる程度です。

スタッフは三人程度、指導員一人、二人の補助者やボランティアも検討するとしています。

第三子以降保育料無料化

少子化対策として、第三子以降の保育料がさかのぼって無料または半額になります。（県制度）

無条件に第三子以降を無料にするというものです。

ただし所得税が年額64,000円以下です。

無認可保育所へ通う保育にかける第三子については保育料の半額、年額五万円が限度額です。

母子世帯の高等技能訓練に

毎月十萬三千円補助

看護師、保育士などの高度技能訓練を受けるために12ヶ月を限度に補助。

マンション集会所の固定資産税減免可能

消費者保護の観点 でマンション対策 への強化求める

岩国市内でのマンションの急増について建設の現状は、平成元年から14年度までに8階建て以上が14棟806戸だそうです。

これからの街づくりにとつて、マンション問題は重要として、消費者保護の観点から本格的な行政の対応を求めました。

相談窓口を

マンションの建設ラッシュで日照権、景観、電波障害などの地域住民とのトラブル。また、マンション購入者と販売業者の問題。マンションの運営管理をめぐる共益費、修繕積立金などたくさん問題があります。

こつしたことへの相談窓口の設置を要求しました。

答弁 商工課で対応する。

集会所の減免は可能

現在市内各所に自治会の集会所があります。この土地や建物への

固定資産税が、岩国市税条例によって「公益のために直接占有する固定資産」として免除されています。

藤本議員は全国の例も挙げマンションの集会所も免除するべきではないかと質問しました。

集会所の建設

費補助は調査

研究する

集会所への建設

費・修繕費の補助に

ついては、

新築の場合

合500万、

修繕の場合

合100万か

ら150万を

限度に、

工事費の

3分の1

を補助し



答弁 マンション集

会所は区分所有者の共有となつていないので減免はできないが、「当該集会所が自治会等の地縁団体で所有する場合などで公共性、公益性が確保されれば、減免措置を取ることも可能」と答弁。

ている。

他の自治体で補助しているところもあるので調査研究させてくれと答弁。

昭和町一藤生線など 基地跡地返還の進捗は

KC 130空
中給油
機受け
入れに
伴う9
項目要
請のうち、昭和町・藤生線など5ヘクタールの基地跡地返還問題の進捗状況を正しましたが、広島防衛施設局と調整中との事で進展はありませんでした。



遅々として進まない川下の現場

福祉バスの対象年齢の 引き下げ求める

平成6年10月から

小瀬・錦帯橋間、北河内・錦帯橋間、柱野・通津・国病間の三路線を「福祉バス」が週一〜二回運行され、年間6189人ものお年寄りに利用され喜ばれています。しかしこの乗車対象が70歳以上となつて

ているため、定年になって故郷へ帰つて、山を守つて頑張つて居られる「運転免許も車も持たない人が困っている。

藤本議員は過疎対策として、対象年齢を広げよと追求。当局は「難しい」と冷たい答弁。

在日米軍基地から一万人がイラク攻撃へ

岩国基地からイラクへの出撃は

アメリカはイラクへの軍事攻撃を、世界の反戦世論を無視して行い多くの市民の犠牲が出た。イラクでの治安は悪化の一途をたどり、暴力が新たな暴力を生んでいる。

イラク攻撃に在日米軍基地から、一万人が出撃した。岩国からの出撃はどうか、岩国基地にテロが仕掛ければ多くの市民の犠牲が出る危険がある。

米艦船の岩国港使用拒否を

安保条約の提供施設でもない岩国港を、まるで提供施設であるかのように入港を繰り返す、米軍関係艦船の岩国港入

の市民の犠牲が出る危険がある。またイラクへの自衛隊の派遣ではなく、人道的なイラク復興に限定すべきと思う」と市長の見解を問

「イラク特措法が成立しており。政府が適切に判断するものと考えている」と答弁。

場にあるので、「拒否までは考えていない」との答弁でした。

核兵器の岩国通過に反対せよ

1959年から1966年まで岩国基地沖に、核兵器を積んだ米海軍揚陸艦(LST)が停泊していたことが、改めて明らかになりました。調査を求めると、根底にある核密約に対して岩国市

の態度を鮮明にするために「岩国基地を核兵器が通過することと反対の態度を明言せよ」と迫りましたが、当局は、市民の生活を脅かせば「国にも物を言う」との答弁でノーとは明言なし。



衆議院選挙

日本共産党の躍進で憲法改悪阻止・消費税値上げをくいとめよう

日本共産党は来るべき衆議院選挙に、中国ブロック比例代表(政党名投票)の現有議席確保の上さらに上積み、山口二区選挙区でも大躍進めざして頑張ります。消費税引き上げ、憲法改悪を許さない戦いです。

衆議院議員

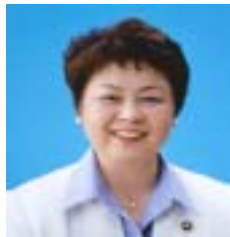
中林よし子

前山口県議会議員

久米けいすけ

党山口県基地対策部長

山中良二



図書館協議会の廃止を追及

総務常任委員会で藤本議員

総務常任委員会の議論から

総務常任委員会は、審議会見直し条例は現在110ある各種審議会を整理統合するものです。

今回6つの審議会が廃止され、いくつかの審議会が市民会議へ移行とされました。

藤本議員は、環境審議会条例と図書館協議会条例について廃止を見直すべきと追及。環境問題は大気汚染や公害問題など市制の重要問題として取り組むべきだ。

国も抜本的に方向を見直す」と重視している。と指摘

図書館協議会

岩国市の図書貸し出し数は人口一人当

高見込
方債残
情、地
る陳
付与す
挙権を
人の選
住外国
入、永
の購
園用地
運動公
購入、
送船の
患者輸
条例、
見直し
議会の
め、審
分の含
内所管
予算の
は補正
員会に
常任委

たり確か全国一と聞いている。図書館協議会は地域住民と密着して、住民の要望を掴みながら、今ど

永住外国人の地方参政権

確立のための陳情採択

山口県の在日韓国人の組織から「地域の一人として生活を営み地域社会に貢献しているので地方選挙権を付与するよう国に意見書を出してほしい」という陳情が出されました。

日本共産党は、地方参政権付与は日本人と同じように税金も払い、生活しているし、国際的な流れになっているので採択すべしと主張。委員会では可否同数で

ういう文化を育てるべきか等を図書館長の主催の元で図書館の運営をしていく大

再検討せよ追求しました。当局は新しくできた市民会議の中で、意見をくみ上げていくとして再考の考えが無いとしました。

患者輸送艇購入

委員長が採択。本会議に意見書が出され多数で可決。

柱島地区の救急患者用の高速艇が古くなったので千五百万円で新しく買い換え

総務常任委員会で行政視察

藤本議員の所属する総務常任委員会は

七月末、二泊三日の日程で東京八王子市、三鷹市、群馬県前橋市に行政視察に行きました。

市の負担は22億円。駅利用者は一日約2400人程度で少ない。駅周辺も整備されていきました

八王子（人口53万）では市民生活に密着している15課を時差出勤で午後7時は総事業費32億円。内

ることになりました。運動公園用地購入

第二運動公園用地として平田四丁目、と雑種地を購入。

今後の見通しについて質疑がありましたが、建設計画は未定との答弁でした。